

令和7年2月吉日

武豊町立衣浦小学校
校長 土井 香代

令和6年度 衣浦小学校学校教育活動アンケートの集計結果のお知らせ

令和6年12月に行いました学校教育活動アンケートにご協力いただきありがとうございました。このたび、結果をまとめましたので、ご報告いたします。

(1) 本校の教育目標

校訓 **明るく たくましく 心豊かに**

(2) 本年度の経営方針と重点努力目標

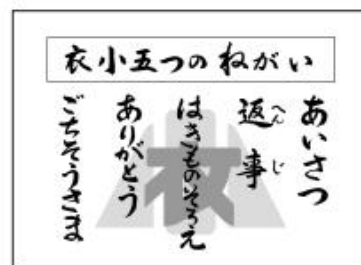
家庭・地域と連携や情報発信をして、子どもを育てる【コミュニティスクール「衣コミ」】

<経営方針>

【めざす子ども像】

- 夢や目標に向かって主体的に学び続ける子
- 思いやりの心を持ち、誰とでも協力し合える子
- 心身ともに健康でたくましく生きる子

衣小五つの願い〈礼儀正しい人〉



自己肯定感や所属意識を高める

- ・学習規律の定着
- ・学習の習慣化（衣小タイムの充実）
- ・外部指導者との連携
- ・ティーム・ティーチング（算数・体育）
- ・いのちの教育
- ・特別支援教育、通級指導
- ・日本語指導
- ・ICT教育

- ・各種たより、ホームページ
- ・「はな」の活動
- ・じじばばの会、衣の会
- ・地域学校協働活動（体験活動）の充実
- ・合同あいさつ運動
- ・衣小見守り隊
- ・おてての会
- ・防災ボランティア

<合い言葉>

はな



うた



あせ



<重点努力目標>

- 「はな、うた、あせ」を核として、児童と教職員がともに活動し、ウェルビーイングを高める。
- 「衣浦小 特別支援教育 Vision」に基づき、専門性を高める。
- 教職員のワークライフバランスを大切にするため、会議の効率化と事務時間の確保を進める。
- 教科指導の専門性を持った教師によるきめ細かな指導と中学校の学びに繋がる系統的な指導を行うことにより、教科担任制を充実させ、教職員の業務の縮減を図る。

保護者アンケートの結果

評価項目	今年度 評価	R6 評価結果(%)				
		4	3	2	1	わからない
① 衣浦小では、あいさつを身に付けるよう指導している。	○	50	32	7	0	11
		82		7		
② 衣浦小では、はき物そろえなどの基本的な生活習慣を身に付けるよう指導している。	○	45	35	6	1	13
		80		7		
③ 衣浦小では、さわやか調べや歯みがき指導、学校保健委員会を通して、健康教育に取り組んでいる。	◎	57	35	2	1	5
		92		3		
④ 衣浦小では、体育の授業やなわとび運動などを通じて、体力づくりに取り組んでいる。	◎	58	34	4	0	4
		92		4		
⑤ 衣浦小では、各教科での基礎的・基本的な内容を身に付けさせる指導をしている。	◎	54	36	5	1	4
		90		6		
⑥ 衣浦小では、家庭でも学習の習慣が身に付くように指導している。	—	35	40	14	4	7
		75		18		
⑦ 衣浦小では、道徳の授業や児童会活動・ペア活動などを通して、思いやりの心を育てようとしている。	○	57	30	5	0	8
		87		5		
⑧ 衣浦小では、定期的に教育相談を実施して児童理解に努め、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	—	43	34	6	3	14
		77		9		
⑨ 学校だより等、メール配信やホームページ等による情報発信を行い、家庭・地域と連携して子どもを育てようとしている。	◎	61	31	5	1	2
		92		6		
⑩ お子さんは、学校へ行くのを楽しみにしている。	○	50	36	9	5	0
		86		14		
⑪ 衣浦小では、「はな」「うた」「あせ」に力を入れていると思う。	○	51	34	5	1	9
		85		6		

※「今年度評価」欄 肯定的回答（4と3の合計）が

◎：90P以上 ○：80P以上 —：80P未満

前年度と比較し、評価項目②③⑤⑥⑦⑧⑪の7つの項目について肯定的な回答（「はい」と「まあまあ」の合計）の割合が上がりました。特に、「③ 衣浦小では、さわやか調べや歯みがき指導、学校保健委員会を通して、健康教育に取り組んでいる。」においては、昨年度に比べて7ポイント増加しました。今後も、子どもたちの健康に常に気を配り、健やかな成長につながるような健康教育を進めていきたいと考えます。「⑪ 衣浦小では、「はな」「うた」「あせ」に力を入れていると思う。」についても、昨年度に比べ肯定的な回答の割合が多くなりました。引き続き、「はな」「うた」「あせ」を合い言葉に、学校の教育活動を進めてきます。

一方、「④ 衣浦小では、体育の授業やなわとび運動などを通じて、体力づくりに取り組んでいる。」について、昨年度に比べて肯定的な回答の割合が減りました。体育の授業での運動量の確保や駆け足運動などの取り組みに加え、日頃の放課での外遊びの推奨などを進め、子どもたちの体力向上につなげていきたいと考えます。

児童アンケートの結果

評価項目	今年度 評価	R6 評価結果(%)				
		4	3	2	1	わから ない
① あいさつ・返事・はき物そろえ・ありがとう・ごちそうさま ができるよう努力している。	◎	63	31	4	2	/
		94	6			
② 早寝・早起き・朝ごはんや歯みがきをするよう努力している。	◎	62	29	6	3	/
		94	6			
③ 休み時間（放課）や体育などで積極的に身体を動かしている。	○	69	21	9	2	/
		89	11			
④ 文を読んだり漢字や計算の練習をしたりして、がんばって学 習している。	○	57	30	10	3	/
		87	13			
⑤ 鉛筆けずりを行ったり、家でも宿題や自主学習などの勉強を したりしている。	○	54	28	13	5	/
		82	18			
⑥ 相手の気持ちを考えて、思いやりのある行動をしようとして いる。	◎	69	25	4	2	/
		94	6			
⑦ いじめ3箇条を守ろうとしている。	◎	75	18	5	2	/
		93	7			
⑧ こまったことや心配なことは先生に話をしている。	○	59	24	11	6	/
		83	17			
⑨ 学校へ行くのは楽しみだ。	○	63	21	6	10	/
		84	16			
⑩ 衣浦小では、「はな」「うた」「あせ」に力を入れていると 思う。（4年生以上が回答）	—	52	21	6	5	16
		73	11			

※「今年度評価」欄 肯定的回答（4と3の合計）が

◎：90P以上 ○：80P以上 —：80P未満

昨年度に引き続き「①あいさつ、返事、はきものそろえ、ありがとう、ごちそうさまができるよう努力している」「②早寝・早起き・朝ごはんや歯みがきをするよう努力している」「⑥ 相手の気持ちを考えて、思いやりのある行動をしようとしている。」「⑦ いじめ3箇条を守ろうとしている。」は肯定的な回答の割合が90%を超えました。基本的な生活習慣を大切にして、他者との関わりを大切にしながら生活していることが伺えます。これらのことは、ご家庭の協力も欠かせない内容です。ありがとうございます。また、「③ 休み時間（放課）や体育などで積極的に身体を動かしている。」「④ 文を読んだり漢字や計算の練習をしたりして、がんばって学習している。」について、昨年度よりも肯定的な回答の割合が増えました。読み書き計算や体力づくりについて昨年度以上に高い意識をもって生活している児童が増えていると感じます。

一方、「⑧ こまったことや心配なことは先生に話をしている。」「⑦ いじめ3箇条を守ろうとしている。」は、肯定的な回答の割合は高いものの、昨年度よりも割合が低くなっています。子どもたちが困ったことや心配なことを相談しやすいよう、日頃からの児童との触れ合いを大切にして小さな変化を見逃さず、声掛けをするなどして子どもたちに寄り添っていきたいと考えます。

【学校に継続してほしい点やお気づきの点】

◎今後も続けてほしいという複数の意見があったもの

ペア活動は、知っている他学年の子がいる事によって、あらゆる行事に積極的になっている気がします。

ペア活動。異年齢間の交流は、これからもぜひ続けていただきたいです。

合唱祭は子どもたちも真剣に取り組み、とても素晴らしい歌声を毎年聴かせてくれて感動します。これからも力を入れていただきたいです。

いのちの授業、子どもと一緒に考える機会になってとてもよかったです。

学校に牛が来てくれて触らせてもらったことがあり、それをとても嬉しそうに話してくれたことをよく覚えています。牛に触れるなんて貴重な体験をありがとうございました。

工場見学では、とても興味があったようで、いつもは学校の話をしてくれないのですが、細かく説明してくれました。将来、工場で働くのもいいなあと言っていました。他にも味噌蔵やスーパーの裏側見学も、とてもためになったようです。今後も、色々な場所を見学する機会があるといいなと思いました。

引き続き、異年齢の交流や体験的な活動など、子どもたちの成長につながるよりよい教育活動を行っていくようにしていきます。

●改善や要望を求める意見があったもの

情報モラルを取り扱った授業を行ってほしい。

情報モラルの指導については、道徳の授業や朝の会の話などで行っています。タブレットなどの情報機器の適切な使用は、今度も機会を捉えて行っていきます。ご家庭でも、情報機器の正しい使い方について、定期的に話し合ってください。

立哨当番の際、児童みんなに挨拶をしますが、挨拶を返してくれる子が少ないです。

「おはようございます」などの挨拶は、廊下ですれ違う時や全校の集会など、あらゆる場面を通じて働きかけています。これからも挨拶の大切さについて折に触れて話し、自然に挨拶を交わすことができるようにしていきたいと考えます。

運動会で観覧席が減ってしまったのがとても残念です。本部側やその周辺では、前列の観覧の方々に運動会の様子が全く見えずゆっくり楽しむことができなかったです。運動会は我が子だけを見に行くわけではなく他の子のがんばりも楽しみにしていたので残念でした。

運動会等の学校行事のもちかたについては、子どもたちの成長についての願いを大切しながら、学校行事としてどのような成長を目指すか、毎年検討しています。子どもたちが達成感をもつことができることに加えて、保護者や地域の方々に子どもたちの活躍する姿を見ていただくことができる、よりよい行事になるよう今後も検討を重ねていきます。